

就職担当から保護者の皆様へ

近年の就職活動は、早期化やオンライン化、生成AI・SNS等の活用など多様化しています。本学ではそういった情勢の変化を踏まえながら、また学生の皆様のニーズもお聞きしながら、就職支援を進めています。

今回はそれら取組の一部を紹介します。あわせて、内定を勝ち取った4年生・院2年生からのメッセージもお届けします。ぜひお目通しいたごき、御家庭での御支援に役立てていただけますと幸いです。

今後も学生の皆様の就職支援に注力してまいりますので、保護者の皆様におかれましても御家庭での温かい御支援をよろしくお願いいたします。

学生支援センター就職担当

本学の就職支援を紹介します！

就職セミナー

就職活動に関するノウハウや心構えを専門の講師が講演形式により説明します。

前期は、就業体験を通じて職場や業務への理解を深める貴重な機会となる「インターンシップ」への参加や就職活動本番に向けた準備ができるメニューを用意しています。後期は、就職活動本番に向けた実践的なメニューを予定しています。

公務員試験対策講座

公務員を志望する学生を対象に学内やオンラインで受講できる講座(有料)を開催しています。国・地方公共団体、行政職・技術系(土木・建築・農学等)・公安系(警察官等)と目指す職種に応じたコースがあります。

各コースとも有料ですが、事業者と提携し受講料を市価より安く設定しています。さらに受講費に応じて後援会の助成金が申請により交付されます。ぜひご活用ください。

就職セミナー、公務員試験対策講座の実施状況はこちら
<https://www.usp.ac.jp/shushoku/guidance/>

学内合同説明会

令和7年12月に全学部・学年を対象とした学内合同説明会を開催しました。5日間で民間企業約120社と官公庁約30団体にブース出展いただき、それぞれの業界や取組、魅力について熱心に伝えていただきました。本学卒業生が参加したブースもあり、本学での学びや生活がどのように活かされているかなど実体験もお話いただきました。

学年を問わず参加できるこのイベントには、連日多くの学生が会場に足を運び、延べ1,500人を超える参加となりました。参加した学生からは「具体的な質問ができた」、「社員の雰囲気や仕事内容がよく分かった」といった声があり、対面だからその貴重な情報を得ることができました。また「全く考えていなかった業界についても知ることができ、他の選択肢を考えるきっかけになった」といった声もあり、視野を広げる機会にもなりました。

参加いただいた企業・団体はこちらから ▶ <https://www.usp.ac.jp/shushoku/goudousetsumeikai/>



令和7年度の様子



協定型インターンシップ

本学では企業・団体と提携した就業体験プログラムを実施しています。毎年、多くの企業や官公庁に協力いただいております。夏の休業期間(8・9月)に5日間以上の就業体験を受けることができます。学生の皆様はガイダンスや合同説明会を通じて希望する就業先を選びます。

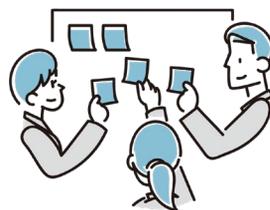
就業体験先の相談や提出する書類の添削、ビジネスマナー等の事前・事後研修など本プログラムならではの充実したフォローを行っており、学生の皆様が学びを深めるとともに安心して参加できるものとなっています。2年生から参加できますので、視野と可能性を広げる機会としてぜひ活用してほしいと考えています。

こんな学生におすすめです

- ✓ 就業体験してみたいが自分で申し込むのは不安
- ✓ まずは視野を広げてみたい

おおよそのスケジュール

- 4月下旬 学内ガイダンス
- 5月上旬 学内合同説明会(就業体験先の企業・団体から直接お話が聞けます)
- 5月中旬～ 就業先申込
- 6月下旬～ 事前研修(ビジネスマナーなど)
- 8～9月 就業体験
- 10月 事後研修(就業体験の報告会、発表会)



左から、合同説明会、量販店就業体験、報告会

保護者向け就職講演会

ぜひ、ご参加ください!!

令和8年4月25日(土)に保護者向け就職講演会を開催します(後援会総会の一連行事として開催)。就職活動の現状と家庭でできる支援について、わかりやすく講師からお話をいただきます。現在の就職活動について聞いてみたい、日々子どもへの接し方を知りたいといった方はぜひ御参加ください。お子様の学年を問わず御参加いただけます。

日程 令和8年4月25日(土) 14時10分～15時30分(予定)

会場 滋賀県立大学 交流センターホール

講師 松田 剛典 氏(株式会社みらびか 代表取締役)

申し込み 右記のQRコードから受け付けています。

▼ 申し込みフォーム



令和8年10月にも保護者向け就職講演会の開催を予定しています。詳細は後日お知らせします。



令和7年度の様子



就職活動成功体験 インタビュー

就職内定を勝ち取った
みなさんの中から
4名の方にお話を伺いました！

田上 隼

環境科学研究科 環境動態学専攻
内定先:大阪府(環境職)



志望業界	環境・生物
説明会参加数	2社
エントリーシート提出数	5社
インターンシップ参加社数	1社
面接数	5社
内定数	2社

○就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと

必要以上に焦りを感じないことです。適度な焦りは”やる気”に繋がりますが、友人や内定状況を比較し、内定が無いからと焦り、むやみにエントリーを出しまくるとは非常に危険です。あなたの時間と精神を必要以上に削り、面接などの対策も追いつかず、学業に集中出来なくなるからです。キャリア相談室を活用出来ることを1つずつ落ちていきましょ。

○先輩への就活アドバイス

「あなたの長所・強み」について、自分でこれを列挙するのは非常に難しく、なんだか恥ずかしい感じがしますよね。そんな時は友達に聞いてみましょう。あなたの友人はあなた自身が知らない一面を知っているかも。また、就活は勝ち負けではありません。慌てず騒がず落ち着いて、活用できるものはなんでも活用しましょう。それらは全てあなたの立派な武器です。

○家族へのメッセージ

両親や祖父母の資金的・精神的な支え無くして私の大学生活は成り立ちませんでした。研究や就活で、疲れ果てて家に帰った時、暖かいお風呂とご飯が用意されていることが何よりの支えになりました。本当にありがとうございました。初任給で何かプレゼントして欲しいものを考えておいてください。

仙石 唯人

工学部 材料化学科
内定先:株式会社アートプレーンカンパニー



志望業界	イベント業界
説明会参加数	9社
エントリーシート提出数	7社
インターンシップ参加社数	0社
面接数	4社
内定数	3社

○就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと

各企業特有の志望動機を考えることが一番大切だと思います。同業界で数多くある企業から自分はここで働きたいと企業側に伝えるには、その企業ならではの動機が必要です。企業独自の活動に興味があるということや企業理念に共感したなどの内容を熱心に伝えることが他の企業と差別化でき、企業側の印象に残りやすくなると思います。

○先輩への就活アドバイス

面接対策をしっかりやりましょ。質問対策はもちろんのこと、面接時の姿勢や礼儀なども何回も確認しておくのが大切です。緊張した場面だと意外と忘れてしまいます。また、逆質問もたくさん考えておきましょう。逆質問は自分が企業に対する興味を示すのにとっても重要です。皆さんの就職活動がより良いものになるように願っています。

○家族へのメッセージ

ここまで育ててくれてありがとうございました。就職活動の際に、相談に乗ってくれたり、多くのアドバイスをしてくれたり、とても助かりました。学業と就職活動に集中できたのは、家族のおかげです。これからは少しでも多く恩返しができるように、立派な社会人になります。

門川 紗也

人間文化学部 人間関係学科
内定先:トランス・コスモス株式会社



志望業界	広告・IT・人材
説明会参加数	17社
エントリーシート提出数	6社
インターンシップ参加社数	4社
面接数	8社
内定数	3社

○就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと

「キャッチフレーズ」が鍵だと思います。企業様は有限な時間で膨大な数の選考を行うため、記憶に残る短く独自性のあるフレーズを考える事が重要です。私も選考時はそれを意識して選考に挑みました。その結果、会話に興味をもっていたく機会が増えました。そのため、自分の考えを一言で定義する試みが大切だと考えます。

○先輩への就活アドバイス

選考は「企業と学生の価値のすりあわせ」の場です。「企業に選ばれるため」に自分をアピールするだけでなく「企業を選ぶために」選考を通じて、企業をさらに深く知りながら自分の価値観と合うか考えると良いと思います。もし何がしたいかわからなければ「社会人になったらどんな生活をしたいか」から考えてみるのも良いかもしれません。

○家族へのメッセージ

緊張したり、不安になっている時に肩の荷を降ろしてくれたのは家族でした。結果がどうであっても何も変わらず接してくれる人がいる事は、私にとって大きな救いでした。家族がいた事で自分なりに納得がいくまで就職活動を継続できました。心から感謝しています。

橋本 愛里

人間看護学部 人間看護学科
内定先:大津赤十字病院



志望業界	看護師
説明会参加数	2社
エントリーシート提出数	1社
インターンシップ参加社数	2社
面接数	1社
内定数	1社

○就職活動で内定を勝ち取るために一番大切なこと

私は実習に全力で取り組むことが大切だと思います。実習での学びや患者さんとの関わりは、面接や履歴書で自分の強み・看護観として具体的に伝えることができます。実習と就職活動を分けて考えるのではなく、同じ延長線上にあるものとして、実習でたくさんの経験をすることが就職活動の第一歩になると感じました。

○先輩への就活アドバイス

実習後すぐに就職活動が始まり、不安な方も多いと思います。そんな時は、一人で悩まず周囲の人を頼ってみてください。特に担任の先生は親身に相談に乗ってください。私も何度も面接練習や履歴書の添削をしていただき、自信をもって本番に臨むことが出来ました。後悔のない就職活動になるよう、心から応援しています。

○家族へのメッセージ

実習や就職活動で辛い時にも、ただただ私の話を聞き、寄り添ってくれたこと、本当に感謝しています。家族の応援と支えのおかげで看護師の道を諦めずに進み続けることが出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。素敵な看護師になって恩返しできるよう頑張ります。

check! 各学期末にお子様の成績をご確認ください!



本学では在学生在が利用しているポータルサイトを保護者の皆様にもご利用いただいています。ポータルサイトでは、学業成績のほか、時間割の閲覧や健康診断の結果なども閲覧できます。

また、掲示配信機能では、授業料の引落日や保護者向け就職相談会のご案内をお届けします。成績情報の配信は、毎年度、前期は9月中旬頃、後期は3月中旬頃を予定しています。(紙での郵送は行っていません)

- ポータルサイト「USPo(あすぽ)」 <https://unipa.usp.ac.jp/uprx>
 - ・ログインID/PWについては、入学時にご自宅に郵送でお届けしています。
 - ・ログインID/PWを忘れたときは、大学(学生支援センター)までご連絡ください。



★学業や学生生活について、ぜひ、お子様と定期的にコミュニケーションをとっていただきますよう、よろしくお願いたします。

※掲示板でお知らせする『各学年末において修得が望ましい単位数』を記した一覧表もご確認ください。

【県大ポータルUSPoの操作に関する問い合わせ先】

- 学生支援センター教務係
TEL:0749-28-8215 E-mail:kyomu@office.usp.ac.jp

【修学状況に関する問い合わせ先】

各学科の学年担当教員までご相談ください。
※学年担当教員がわからない場合は、下記までお問合せください。

- 学生支援センター学生係
TEL:0749-28-8218 E-mail:gakusei@office.usp.ac.jp



奨学金および授業料減免について



★利用を希望する学生はUSPoのお知らせを必ず確認しましょう!

	内 容	申込方法
JASSO※奨学金 (給付)	<ul style="list-style-type: none"> ・返還不要の奨学金 ・所得制限あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月と10月に募集説明会を実施 ・日程は県大ポータルサイト「USPo」で学生に周知
授業料免除	<ul style="list-style-type: none"> ・JASSO奨学金(給付)の区分に応じ、授業料減免 	<ul style="list-style-type: none"> ・JASSO奨学金(給付の申込)が必要 ・奨学金申込時、同時に授業料減免申請書を提出
授業料免除 (多子世帯)	<ul style="list-style-type: none"> ・扶養する子が3人以上の世帯 ・所得制限なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・JASSO奨学金(給付の申込)が必要 ・奨学金申込時、同時に授業料減免申請書を提出
JASSO※奨学金 (貸与)	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後に返還が必要 ・所得制限あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年4月と10月に募集説明会を実施 ・日程は県大ポータルサイト「USPo」で学生に周知
JASSO以外の奨学金制度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体や各種団体が実施 ・給付や貸与、対処の返還助成制度等 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学HP「奨学金」ページに掲載(大学あて案内があったものに限る) ・奨学金検索サイト「ガクシー」など参照

災害や病気等で家計急変の事由が生じた学生を対象に、年間を通じて随時申込を受け付けている「家計急変採用(給付奨学金)」や「緊急・応急採用(貸与奨学金)」制度もあります。

※JASSO……国の独立行政法人「日本学生支援機構」のこと



大学HP(奨学金)



JASSO HP(奨学金)

学生支援センター 奨学金担当
☎0749-28-8218
✉shogaku@office.usp.ac.jp

退任される理事からのごあいさつ

娘の入学と同時に後援会理事を拝命し、令和7年春からは会長を務めました。学生懇談会等で直接要望を伺い、その情熱に触れるたびに県立大学を身近に感じてまいりました。「全ては学生のために」を胸に、理事の皆さまと議論を重ね、会費を有効に活用できるよう努めてまいりました。おかげさまで娘も充実した学生生活を送り、恩師と出会えましたことを親子ともに嬉しく思っております。これまでご支援いただいた会員の皆様、事務局、先生方、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。今後も後援会が学生に寄り添い、本学の発展に貢献されますことを切に願い、退任の挨拶とさせていただきます

会長 村上 千恵

4年前、後援会理事のご依頼をいただき、最初は不安もありましたが皆様のご協力により無事に務めさせていただくことができました。大学の近隣に住んでいることもあり、以前から湖風祭などのイベントに訪れ、大学を身近な存在として感じておりました。後援会理事をお引き受けし、学生さんの意見や学校の状況等お聞きすることによって貴重な経験をさせていただきました。また、なかなか子供が通っている学校について知る機会がなかったのですが、共通の話題ができ会話のきっかけが生まれました。ありがとうございました。今後の後援会の益々の発展と学生の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

理事 田中 久勝

この度、子どもの入学を機に拝命した後援会理事を、任期満了につき退任いたします。在任期間中は、後援会による学生支援の取り組みや事業計画の決定に直接関わったこと、大変貴重な機会をいただいたと感謝しております。また、微力ながら学生の皆さんのサポートに貢献できたことを大変光栄に感じています。理事退任にあたり、事務局の皆様をはじめ、関係各位に深く御礼申し上げます。後援会のさらなる発展、大学のますますの繁栄、そして学生の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

理事 大林 博幸

後援会理事をお受けし、当初は後援会活動がどのようなものか分からないままスタートしたのを思い出します。後援会活動に参加させて頂く中で、限られた後援会予算をいかに学生の皆様へ有意義に配分出来るよう真剣に議論を重ねて参りました。後援会活動も様々な学生支援の取り組みを提案しながら、より良いものにしていくという思いは、各理事の共通の認識であったと思われれます。また、その姿勢は今後も引き継がれていくものと思います。今後の県立大学並びに後援会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

理事 堤 博之

2026年春の学校行事のご案内

令和7年度 学位記授与式

日時:令和8年3月20日(金・祝)
開式 10時30分(入場完了10時15分)
閉式 11時50分
場所:ひこね市文化プラザ グランドホール

令和8年度 学生の定期健康診断

日時:令和8年4月8日(水)~10日(金)および
13日(月)、14日(火)の5日間
各日9:00~11:30、13:00~16:30受付
場所:滋賀県立大学内 交流センターホワイエなど

令和8年度 入学式

日時:令和8年4月3日(金)
開式 10時00分(入場完了9時45分)
閉式 11時00分
場所:ひこね市文化プラザ グランドホール

令和8年度 後援会総会・保護者向け就職講演会

日時:令和8年4月25日(土)
12時45分~受付開始
13時20分~15時30分
場所:滋賀県立大学内 交流センターホール

※詳細については、下記の後援会ホームページや公式LINEでご確認ください。

滋賀県立大学後援会LINE公式アカウント
後援会・大学の最新情報や助成金申請のお知らせを定期的にお届けします。保護者の皆様はぜひご登録をお願いします。



滋賀県立大学後援会ホームページ
広報誌の最新版やバックナンバーが閲覧できます。
<http://www.usp-koenkai.jp/>

滋賀県立大学後援会

